

科 目 名
財 務 会 計

受 験 番 号	氏 名

会計学専攻

- Ⅰ 次のすべての設問に答えなさい。
- (1) 企業会計基準第 9 号「棚卸資産の評価に関する会計基準」では、「通常の販売目的（販売するための製造目的を含む。）で保有する棚卸資産は、取得原価をもって貸借対照表価額とし、期末における正味売却価額が取得原価よりも下落している場合には、当該正味売却価額をもって貸借対照表価額とする」（第 7 項）と規定している。正味売却価額について、それで評価する理由に触れながら、説明しなさい。
- (2) 同会計基準では、ある状況が想定される場合には継続適用を条件として、再調達原価で評価することが認められている（第 10 項）。再調達原価が適用できる状況について、具体的な棚卸資産を例示しながら、説明しなさい。
- (3) 同会計基準では、2008 年改正において、棚卸資産の評価方法のひとつである後入先出法が削除された（適用できなくなった）。後入先出法の特徴について、貸借対照表と損益計算書への影響の視点から論じなさい。

採 点	
--------	--

科 目 名
財 務 会 計

受 験 番 号	氏 名

会計学専攻

- II 次のすべての設問に答えなさい。
- (1) 株式会社の特徴を踏まえて、財務会計の役割について説明しなさい。なお、説明にあたっては下記の用語を用いること。
- ：「受託責任」、「会計責任」、「利害調整機能」、「情報提供機能」

- (2) 企業会計原則の一般原則の 1 つである「資本と利益の区分の原則」について説明しなさい。

採 点	
--------	--

科 目 名
財 務 会 計

受 験 番 号	氏 名

会計学専攻

2-1

I 次のすべての設問に解答しなさい。

- (1) 当期の期末に保有する資産において、次期以降の残余の保有期間が1年超であるにもかかわらず流動資産に分類される場合が存在する。このような場合の具体的な事例を説明し、このような会計処理を定めている会計ルール of 名称と内容を答えなさい。
- (2) 当期の期末に保有する資産において、次期以降の残余の保有期間が1年以内であるにもかかわらず、流動資産には分類されない場合が存在する。このような場合の具体的な事例を説明しなさい。
- (3) 減価償却費の計算方法である定率法と級数法のそれぞれにおいて、耐用年数の期間に継続的に、当期の減価償却費の金額が前期の減価償却費の金額に対して、どのように変化するかについて、できるだけ具体的に説明しなさい。
- (4) 現金の会計処理における現金不足の場合の現金過不足 a/c の計上と、商品の会計処理における棚卸減耗損 a/c の計上とは、基本的に同様の考え方にもとづく会計処理であると考えられる。その類似性または共通性について、論じなさい。

科 目 名
財 務 会 計

受 験 番 号	氏 名

会計学専攻

2-2

Ⅱ 企業会計基準第 24 号「会計方針の開示、会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」に基づき、次の 2 つの設問に答えなさい。

(1) 「会計上の見積りの変更」と「誤謬」という 2 つの用語について、その意義と具体例をそれぞれ答えなさい。

(2) 「会計上の見積りの変更」が行われた場合と「誤謬」が明らかになった場合における、会計処理を含む対応を答えなさい。

採 点	
--------	--

II [解答例]

(1) 「会計上の見積りの変更」とは、新たに入手可能となった情報に基づいて、過去に財務諸表を作成する際に行った会計上の見積りを変更することをいう。また「誤謬」とは、原因となる行為が意図的であるか否かにかかわらず、財務諸表作成時に入手可能な情報を使用しなかったことによる、又はこれを誤用したことによる、次のような誤りをいう。

- ① 財務諸表の基礎となるデータの収集又は処理上の誤り
- ② 事実の見落としや誤解から生じる会計上の見積りの誤り
- ③ 会計方針の適用の誤り又は表示方法の誤り

具体例としては、固定資産の耐用年数が取得当初に適正な見積りに基づき決定されていた場合、使用開始後新たに明らかになった情報に基づき耐用年数を変更する場合、「会計上の見積りの変更」に該当する。しかし、当初の耐用年数の見積りが適正なものではなかった場合、当該当初見積りは「誤謬」となる。

(2) 「会計上の見積りの変更」は、当該変更が変更期間のみに影響する場合には、当該変更期間に会計処理を行い、当該変更が将来の期間にも影響する場合には、将来にわたり会計処理を行う。また、会計上の見積りの変更を行った場合には、次の事項を注記する。

- ① 会計上の見積りの変更の内容
- ② 会計上の見積りの変更が、当期に影響を及ぼす場合は当期への影響額。当期への影響がない場合でも将来の期間に影響を及ぼす可能性があり、かつ、その影響額を合理的に見積ることができるときには、当該影響額。ただし、将来への影響額を合理的に見積ることが困難な場合には、その旨

一方、過去の財務諸表における誤謬が発見された場合には、次の方法により修正再表示する。

- ① 表示期間より前の期間に関する修正再表示による累積的影響額は、表示する財務諸表のうち、最も古い期間の期首の資産、負債及び純資産の額に反映する。

- ② 表示する過去の各期間の財務諸表には、当該各期間の影響額を反映する。

また、過去の誤謬の修正再表示を行った場合には、次の事項を注記する。

- ① 過去の誤謬の内容
- ② 表示期間のうち過去の期間について、影響を受ける財務諸表の主な表示科目に対する影響額及び 1 株当たり情報に対する影響額
- ③ 表示されている財務諸表のうち、最も古い期間の期首の純資産の額に反映された、表示期間より前の期間に関する修正再表示の累積的影響額

令和6年10月5日(土)実施

科目名
財務会計

受験番号	氏名

会計学専攻

2-1

I 次のすべての設問に解答しなさい。

- (1) 商品売買取引の会計処理方法である三分法と理論的に最も整合する商品の数量の記録方法は何であるか。そして、三分法と理論的に最も整合する平均原価法の種類は何であるか。それぞれの答えを論拠とともに述べなさい。
- (2) 商品売買取引の会計処理方法である、商品の販売時に商品の払出価額を商品勘定から売上原価勘定へ振替える方法と理論的に最も整合する商品の数量の記録方法は何であるか。そして、そのような会計処理方法と理論的に最も整合する平均原価法の種類は何であるか。それぞれの答えを論拠とともに述べなさい。
- (3) 連結会計において、子会社が親会社に対して剰余金の配当を支払った場合の会計処理、および関連会社が関連会社株式を保有する投資会社に対して剰余金の配当を支払った場合の会計処理を、それぞれ具体的に説明しなさい。
- (4) 連結会計において、子会社が非支配株主に対して剰余金の配当を支払った場合の会計処理を、具体的に説明しなさい。

裏面使用不可

採点	
----	--

科目名
財務会計

受験番号	氏名

2-2

会計学専攻

問題Ⅱ 現在の会計基準において、リース取引はどのように分類されるか、分類の考え方や具体的な判断基準に触れながら、説明しなさい。

採点	
----	--

令和7年2月15日（土）実施

科 目 名
財 務 会 計

受 験 番 号	氏 名

2-1

会計学専攻

I 次のすべての設問に答えなさい。

(1) 減価償却の自己金融効果（作用）について、下記の＜設例＞を用いて説明しなさい。

＜設例＞

- ・20×1年4月1日に営業用の車両を5,000,000円で現金購入し、使用を開始した。
- ・減価償却方法は定額法、記帳方法は間接控除法を採用する。
- ・残存価額は零、耐用年数は5年とする。

(2) 減価償却における生産高比例法について、これを肯定する見解と否定する見解をそれぞれ述べなさい。

裏面使用不可

採 点	
--------	--

科 目 名
財 務 会 計

受験番号	氏 名

会計学専攻

2-2

Ⅱ 以下の設問にすべて答えなさい。

1. 企業会計原則注解【注18】に基づき、引当金の設定要件を4つ挙げなさい。

2. 企業会計基準第18号に基づき、資産除去債務の定義を述べなさい。

3. 企業会計基準第18号に基づき、資産除去債務の算定について説明しなさい。

ただし、次の3つの用語を使用すること。

<用語> 除去 将来キャッシュ・フロー 無リスク

採 点	
--------	--

令和5年9月30日（土）実施

科 目 名
財 務 会 計

受 験 番 号	氏 名

2 - 1

会計学専攻

Ⅰ 次のすべての設問に解答しなさい。

- （１） 商品等の販売によって生ずる営業債権（売上債権）である資産の科目を、必ず、三つ答え、それぞれについて債権の回収期日（支払期日）より早期に資金を回収する（換金する）仕組みを説明しなさい。
- （２） （１）で答えた三つの科目のそれぞれについて、満期日以前の早期の換金の際に発生する費用の科目を答えなさい。
- （３） 営業債権のうちでもクレジット売掛金だけは、貸倒引当金の設定は不要であるという考え方があるが、その理由について述べなさい。
- （４） 有形固定資産の一種である取替資産とは、どのような資産であるかを、必ず具体例を挙げて説明しなさい。そして取替資産に適用可能である取替法とは、どのような会計処理方法であるかを、答えなさい。
- （５） 取替法において老朽品を新品に部分的に取替えるための支出の会計処理は、有形固定資産の取得後における、改良のための支出と修繕のための支出の、どちらの支出の会計処理と類似しているかについて、類似している理由を含めて答えなさい。

採 点	
--------	--

令和6年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅰ期入学試験 (一般・社会人・留学生)

令和5年9月30日(土)実施

科 目 名
財 務 会 計

受 験 番 号	氏 名

会計学専攻

2-2

Ⅱ 固定資産の減損処理手続きにおける、のれんの取り扱いについて説明しなさい。

裏面使用不可

採 点	
--------	--

令和6年2月17日(土)実施

科 目 名
財 務 会 計

受 験 番 号	氏 名

2-1

会計学専攻

I 次のすべての設問に答えなさい。

- (1) 企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」(2020年改正)では、用語として契約資産が定義されている。契約資産について具体的に説明しなさい。

- (2) 「収益認識に関する会計基準」(2020年改正)に従って、次のケースの仕訳を示すとともに、その背後にある考え方を「履行義務」と「取引価格」という用語を使って説明しなさい。

裏面使用不可

採 点	
--------	--

令和6年2月17日(土)実施

科 目 名
財 務 会 計

受 験 番 号	氏 名

会計学専攻

2-2

問題Ⅱ 次のすべての設問に解答しなさい。

1. 企業会計基準第8号「ストック・オプションに関する会計基準」第4項には、「ストック・オプションを付与し、これに応じて企業が従業員等から取得するサービスは、その取得に応じて費用として計上(1)し、対応する金額を、ストック・オプションの権利の行使又は執行が確定するまでの間、貸借対照表の純資産の部に新株予約権として計上する。(2)」とある。

(1) 下線部に関連して、認識された金額は(借方科目)新株報酬費用として費用計上する。費用として計上する根拠を説明しなさい。

(2) 下線部に関連して、認識された金額は(貸方科目)新株予約権として、以前は仮勘定として負債の部に計上されていた。(2)のように変更された理由を簡潔に説明しなさい。

2. 企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づいて解答しなさい。

(1) デリバティブ取引とはどのような取引をいうか。

<例>にならって2つ答えなさい。 <例>先物取引

(2) デリバティブ取引による債権・債務は時価で評価される。

その理由について答えなさい。

採 点	
--------	--

科 目 名
管 理 会 計

受 験 番 号	氏 名

I

問1 バランス・スコアカード(Balanced Scorecard: BSC)に関わる用語として、戦略マップとスコアカードについて説明しなさい。

問2 BSCの4つの視点とは何か、またBSCでいうバランスとは何かを明らかにしなさい。

問3 戦略的実施項目(strategic initiatives)を具体的に説明しなさい。

令和 5 年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅱ期入学試験 (一般・社会人・留学生)

令和 5 年 2 月 18 日 (土) 実施

科 目 名
管 理 会 計

受 験 番 号	氏 名

会計学専攻

志願者がいなかった受験科目の過去問題は、公表していません。

採 点	
--------	--

令和 3 年 10 月 2 日 (土) 実施

科 目 名
会 計 学 B

受験番号	氏名

21

会计学専攻

I 「原価計算基準」を念頭に置いて、次の2つの設問に答えなさい。

設問1 「原価計算基準」一 原価計算の目的(五)では「経営の基本計画を設定するに当たり、これに必要な原価情報を提供すること。ここに基本計画とは、経済の動態的变化に適応して、経営の給付目的たる製品、経営立地、生産設備等経営構造に関する基本的事項について、経営意思を決定し、経営構造を合理的に組成することをいい、随時的に行なわれる決定である。」とされているが、この目的を可能にする原価情報とは何か。具体的に説明しなさい。

に於ける原価消費とは何か。其原則に説明せよ。

設問2 「原価計算基準」四 原価の諸概念(二)では「原価は、一中路一 に基づいて、製品原価と期間原価とに区別される。」とされているが、原価を製品原価と期間原価に区分することで、どのような目的が達成されるのかを具体的に説明しなさい。

いるが、原画を裏田原画と初田原画に区別することで、とらえ方は目的が違ってくる。この場合、

出典：大蔵省企業会計審議会中間報告(昭和37年11月8日)

裏面使用不可

探 点	
--------	--

令和3年10月2日(土)実施

科 目 名
会 計 学 B
*会計学A・会計学Bどちらかを選択して解答すること

受験番号	氏 名

会計学専攻

3-2

Ⅱ

問1. 「意思決定会計」、「業績評価会計」、「マネジメント・コントロール」、「コスト・マネジメント」、「レバンス・ロスト」の5つのキーワードを少なくとも一回は用いて、管理会計の体系化について論じなさい。

問2. 本来、コスト・センターとして考えられる部門を擬似的にプロフィット・センターとして運営する管理上の意図はどこにあるのか説明しなさい。

問3. アメーバ経営における管理会計システムについて説明しなさい。

裏面使用不可

採 点	
--------	--

科目名
会計学B
*会計学A・会計学Bどちらかを選択して解答すること

受験番号	氏名

2-1

会計学専攻

I 特殊原価調査 (意思決定会計) に関する以下の問いに答えなさい。

問1 特殊原価調査における3つの原価概念 (差額原価, 埋没原価, 機会原価) について, その特徴や考え方を説明しなさい。

問2 A, B, Cの3つのオプション (代替案) があり, それぞれの差額原価と差額収益は次の通りである。オプションAは長年付き合ひのある会社の依頼なので採用せざるをえないが, あなたは「機会原価を考慮した差額利益」によりオプションAを選ぶのは得策ではないことを訴えることにした。はたして, オプションAを選んだ場合の機会原価を考慮した差額利益はいくらだろうか。

- A 差額収益 450万円, 差額原価 400万円
- B 差額収益 350万円, 差額原価 250万円
- C 差額収益 250万円, 差額原価 50万円

Aを選んだ場合の差額利益:

(万円)

問3 業務的意思決定と戦略的意思決定(*注)の異同を次のキーワードを使って説明しなさい。

(差額原価収益分析, リスク, 資本コスト, 期間損益, キャッシュフロー)

(*注)戦略的意思決定は, 構造的意意思決定や投資的意思決定と同義とする。

令和4年 2月19日(土) 実施

科 目 名
会 計 学 B
*会計学A・会計学Bどちらかを選択して解答すること

受験番号	氏 名

2-2

会計学専攻

Ⅱ 以下の2つの設問に答えなさい。

設問1

オペレーティング・レバレッジについて、以下の4つのキーワードを用いて論じなさい。

「労働集約型」、「資本集約型」、「損益分岐点」、「安全余裕率」

設問2

R. S. Kaplan らによって、管理会計の有用性喪失 (Johnson, T. H., and Kaplan, R. S. 1987. *Relevance Lost: The Rise and Fall of Management Accounting*. Harvard Business Press. (邦訳書, 鳥居宏史訳『管理会計の盛衰』白桃書房, 2002年) が指摘されて以降の管理会計実務 (特に業績評価システム) の主要な展開について論じなさい。

裏面使用不可

採 点	
--------	--

令和 2 年 10 月 3 日 (土) 実施

科目名
会計学B

受 験 番 号	氏 名

会计学専攻

21

I 「原価計算基準」を念頭に置いて、次の2つの設問に答えなさい。

設問1 「原価計算基準」では「製造原価は、原則として、その実際発生額を、まず費目別に計算し、次いで原価部門別に計算し、最後に製品別に集計する」(七 実際原価の計算手続)とされているが、このうち、費目別の計算の計算手順、機能について説明しなさい。

[illegible]

設問２ 「原価計算基準」では「原価差異が生ずる場合には、その大きさを算定記録し、これを分析する。その目的は、原価差異を財務会計上適正に処理して製品原価および損益を確定するとともに、その分析結果を各階層の経営管理者に提供することによって、原価の管理に資することにある」(四四 原価差異の算定および分析)とされているが、これについてより詳しく平易に説明しなさい。

[illegible]

出典：大蔵省企業会計審議会中間報告（昭和37年11月8日）

裏面使用不可

採 点	
--------	--

令和2年10月3日(土)実施

科目名
会計学B
*会計学A・会計学Bどちらかを選択して解答すること

受験番号	氏名

会計学専攻

2-2

II 原価企画に関する以下の問いに答えなさい。

問1 原価企画の発展の背景として、原価管理の手段としての標準原価計算の有効性が低下したことが指摘されている。なぜ、標準原価計算の有効性が低下したのか論じなさい。

問2 原価企画はどのような産業においてより効果的か答えなさい。また、なぜそのような産業に適しているか説明しなさい。

問3 バリュー・エンジニアリング (VE) について、「価値」という用語を使って簡潔に説明しなさい。また、ゼロ・ルック VE、ファースト・ルック VE、セカンド・ルック VE とはそれぞれどのようなものか述べなさい。

裏面使用不可

採点	
----	--

令和3年2月20日(土)実施

科 目 名
会 計 学 B
*会計学A・会計学Bどちらかを選択して解答すること

受 験 番 号	氏 名

会計学専攻

20頁

問題Ⅰ CVP分析に関する以下の問いに答えなさい。

問1 CVP分析の役割について説明するとともに、その分析方法について具体的に説明しなさい。

問2 CVP分析にはいくつかの仮定が置かれている。それらについて簡単に説明しなさい。

裏面使用不可

採 点	
--------	--

令和3年2月20日(土)実施

科 目 名
会 計 学 B
*会計学A・会計学Bどちらかを選択して解答すること

受験番号	氏 名

会計学専攻

2-2

問題Ⅱ ABC (Activity-Based Costing ; 活動基準原価計算) に関して、以下の設問に答えなさい。

問1 ABC の課題を理論と実務の両方の観点から述べなさい。

問2 ABC の改良版として発表された TDABC (Time-Driven ABC) の特徴を述べなさい。

問3 ABC では原価の精緻化や低減には限界がある。その他の経営管理上の効果として何があるか、ABM (Activity-Based Management) の観点から述べなさい。

裏面使用不可

採点	
----	--